



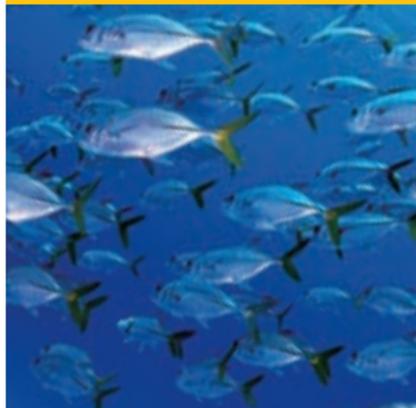
BUSINESS REPORT

第5期 報告書

The Sun



The Sea



The Earth



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期の概況をご報告するにあたり、当社の第5期報告書をお届けいたします。

当社は今後も、業界全体の持続的成長に貢献する配合飼料業界のリーディングカンパニーを目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2019年6月 代表取締役社長 山内 孝史

当期の概況

当連結会計年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）のわが国経済は、堅調な企業業績を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題等もあり先行きは不透明な状況となっております。

飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは期初から値上がり基調となりました。その後、主産地の米国で豊作見通しとなったことから一時値を下げたものの、一部地域の天候不順と旺盛な需要から再び値を上げる展開となりました。一方、大豆粕は潤沢な期末在庫に加え、米中貿易摩擦の影響等により期を通じて軟調に推移しました。

畜産物につきましては、近年の鶏卵相場と豚肉相場の高値傾向を受けて生産意欲が高まり、供給が増えたこと等により、期の後半にかけてはいずれも値を下げており

ます。一方、牛肉相場は高値傾向が継続しております。

こうした環境にあつて、当社グループは3ヶ年の中期経営計画の達成に向けて、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などの取り組みを進めてまいりました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、売上高は2,128億8千6百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は41億2千3百万円（前年同期比11.2%増）、経常利益は44億6千6百万円（前年同期比8.9%増）となりました。また、事業ポートフォリオの最適化を目的とした資産売却に伴い特別利益を計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純利益は46億5千7百万円（前年同期比56.8%増）となりました。

経営理念

Mission

Feedをはじめの一歩として、畜・水産業界の持続的発展に貢献し、食の未来を創造します

Vision

食の安心と感動を与え続ける企業を目指します

Values

- 常に顧客・消費者の目線でニーズ・課題を捉え、問題解決に取り組みます
- 安心安全な食の提供に向けて、コンプライアンス経営を徹底します
- 高い専門性を持ち、時代の変化を捉えて常にチャレンジする人材を育成します
- 「思いやりを持つこと」「Fairであること」「謙虚であること」を常として、社会の信頼に真摯に応えます

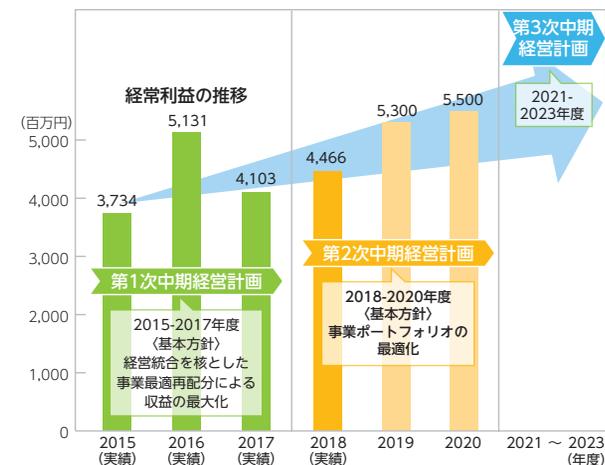
第2次中期経営計画について

第2次中期経営計画は第1次中期経営計画を引き継ぎ、更なる基盤強化のための「事業ポートフォリオの最適化」を基本方針とし、持続的な成長と企業価値向上のため、下記の重点施策に取り組んでまいります。

重点施策

- | | |
|------|---|
| 飼料事業 | 生産設備の基盤強化 <ul style="list-style-type: none"> ● 販売数量増加と老朽化に対応するための新工場建設 ● 既存工場の設備新設・更新 |
| 食品事業 | ブランド力の強化 <ul style="list-style-type: none"> ● 食肉グループ会社を事業統合 ● ブランド生産物の開発・発売 |
| 海外事業 | 収益基盤の確立 <ul style="list-style-type: none"> ● 販売エリアの拡大・販売員の増員による販売数量拡大 ● 販売数量増加に対応するための設備新設 |

第2次中期経営計画の位置づけ



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前期末 2018年3月31日現在	当期末 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	50,742	53,186
固定資産	36,340	35,748
有形固定資産	25,818	26,028
無形固定資産	388	359
投資その他の資産	10,133	9,359
資産合計	87,082	88,934
負債の部		
流動負債	47,623	46,812
固定負債	6,154	5,709
負債合計	53,778	52,521
純資産の部		
株主資本	31,895	35,612
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,481	10,508
利益剰余金	11,452	15,223
自己株式	△ 38	△ 119
その他の包括利益累計額	985	380
非支配株主持分	423	420
純資産合計	33,304	36,413
負債純資産合計	87,082	88,934

※ 税効果会計に係る会計基準の一部改正に伴い、前期末の数値は改正後の区分に従い表記しております。

連結損益計算書

単位：百万円

科目	前期 2017年4月 1日から 2018年3月31日まで	当期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
売上高	207,562	212,886
売上原価	183,629	189,757
売上総利益	23,932	23,128
販売費及び一般管理費	20,225	19,005
営業利益	3,706	4,123
営業外収益	738	667
営業外費用	342	324
経常利益	4,103	4,466
特別利益	442	2,355
特別損失	339	628
税金等調整前当期純利益	4,205	6,193
法人税、住民税及び事業税	730	1,651
法人税等調整額	466	△ 112
当期純利益	3,008	4,654
非支配株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)	37	△ 3
親会社株主に帰属する当期純利益	2,971	4,657

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	前期 2017年4月 1日から 2018年3月31日まで	当期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	9,199	4,842
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 7,454	△ 158
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,330	△ 4,937
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	414	△ 253
現金及び現金同等物の 期首残高	2,333	2,748
会社分割に伴う現金及び 現金同等物の減少額	—	△ 2
現金及び現金同等物の 期末残高	2,748	2,492

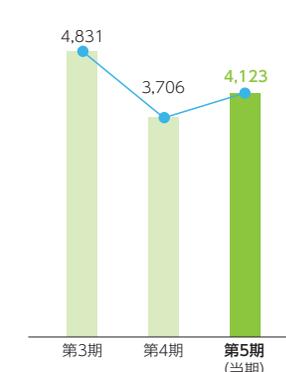
決算ハイライト

単位：百万円

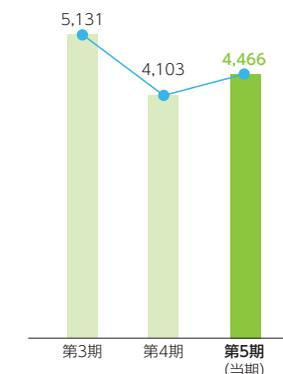
売上高



営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



セグメント別営業利益構成比

飼料事業	57億円
食品事業	4億円
その他	3億円

※ 配賦不能額調整前



酪農生産者様向けに2つのサービスを開始 生産基盤の安定や酪農業の発展に貢献してまいります。

個体管理は、
遺伝子レベルへ。



乳牛のゲノム解析サービス

乳牛のゲノム解析は、乳牛のDNAを解析することで乳量や生産寿命、疾病リスクなどを把握することができる革新的な先端技術です。

これまで牛が成長するまで分からなかった個体ごとの能力が、生まれたばかりの子牛のDNAを解析することで高精度に予測できるようになります。

当社は米国のゲノム解析大手ネオジェン社及び精液販売のアルタジャパン社と、乳牛のゲノム解析の国内における提供契約を締結し、飼料メーカーとして日本初となるゲノム解析サービスの本格展開を開始しました。

生乳の脂肪酸組成分析サービス

反芻動物である牛は、微生物の発酵を受けた栄養素を吸収し、乳脂肪を作っています。

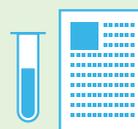
第一胃（ルーメン）内での微生物の活動状態や牛の健康状態により、生乳に含まれる脂肪酸の組成は大きく変化します。

客観的データである脂肪酸組成を分析することで、当社独自の栄養設計ソフトと併せて季節に応じた飼料のご提案をすることが可能となります。

生乳の脂肪酸組成分析サービスは日本初の取り組みです。



サンプル採取



解析・分析結果報告



飼料のご提案

会社情報

会社の概況 (2019年3月31日現在)

商号	フィード・ワン株式会社
設立	2014年10月1日
資本金	10,000百万円
本店所在地	横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
従業員数	891名(連結)
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
決算期	3月31日
当社グループの 主な事業内容	飼料の製造・加工・販売、 畜水産物の仕入・生産・加工・販売等

取締役及び監査役の状況 (2019年6月21日現在)

代表取締役社長	山内 孝史
取締役	野口 隆
取締役	畠中 直樹
取締役	鈴木 庸夫
取締役	荒木田 幸浩
取締役(社外)	石塚 章夫
取締役(社外)	名古屋 裕
取締役(社外)	久保田 紀久枝 (新任)
常勤監査役(社外)	矢野 栄一
常勤監査役	齋藤 俊史
監査役(社外)	椿 勲

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式情報 (2019年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式総数	197,385,640株
株主数	17,537名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三井物産株式会社	49,192	24.93
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	6,067	3.07
有限会社大和興業	5,734	2.91
株式会社横浜銀行	5,578	2.83
ケイヒン株式会社	5,235	2.65
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	4,783	2.42
東京海上日動火災保険株式会社	4,287	2.17
農林中央金庫	4,202	2.13
朝日生命保険相互会社	4,019	2.04
株式会社ヨンキョウ	3,000	1.52

(注) 1.持株比率は自己株式(33,902株)を控除して計算しております。
2.「役員向け株式交付信託」の信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式566,100株は自己株式に含めておりません。

株式の所有者別分布状況



連絡先 (照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間：土・日・祝祭日を除く9:00~17:00

単元株式数 100株

証券コード 2060

公告方法 電子公告により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載のホームページアドレス
<http://www.feed-one.co.jp/>

2019年6月21日

株 主 各 位

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

フィード・ワン株式会社

取締役社長 山内 孝史

第5期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本日開催の当社第5期定時株主総会において、下記のとおり報告及び決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

記

報告事項

1. 第5期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び
監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第5期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)
計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金処分の件

本件は、原案のとおり承認可決され、
本年の配当金額は普通株式1株につき
普通配当金4円50銭となりました。

第2号議案 取締役8名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、
山内孝史、野口隆、畠中直樹、鈴木庸夫、
荒木田幸浩、石塚章夫、名古屋裕、
久保田紀久枝(新任)の各氏が取締役を選任され、
それぞれ就任いたしました。

以 上